

ホウ酸処理で、 日本の木造住宅の寿命を2倍にするぞ。

日本でまだまだ主流になっていないホウ酸処理を普及させ、
木造住宅の耐久性を大幅に向上します。
資産価値の下がらない木造住宅を増やし、
良質な木造住宅を社会的資産として
ストックしていける世の中をつくりま



2021年4月1日

日本ボレイト株式会社

当社は、「April Dream 4月1日は、夢の日。」に参加しています。このプレスリリースは「日本ボレイト株式会社」のApril Dreamです。

ホウ酸処理で、
日本の木造住宅の寿命を
2倍にするぞ。

4月1日。
April Foolを、
April Dreamに。



日本ボレイト株式会社
NIHON BORATE Inc.



日本ボレイトのホウ酸処理工法「ボロン de ガード®」は、
その社会有用性が認められ、数々の賞を受賞しています。



残念ながら日本の住宅の平均寿命は30年といわれ、欧米の住宅に比べ大変短命なのが現実です。高温多湿の気候もあり、木造住宅の木が腐ったりシロアリの被害に遭うなどして、構造的な劣化が避けられない点が寿命を短くしている大きな原因の一つです。欧米ではすでに自然素材であるホウ酸処理が標準となっていて、日本でもじわじわとシェアを伸ばしつつあります。効果が長持ちし、何より人や環境にやさしいホウ酸処理が普及することは、木造住宅の寿命を延ばすだけでなく、木造住宅の資産価値を維持することになり、良質な木造住宅を社会的な資産としてストックしていくことにつながります。

「April Dream」は、4月1日に単に笑えるネタではなく実際に企業が叶えたい夢を発信する、PR TIMESによるプロジェクトです。



【お問い合わせ】

日本ボレイト株式会社／広報担当・松村／koho@borate.jp
〒101-0031 東京都千代田区東神田2-6-2 タカラビル7階
Tel.03-6659-5785 <https://borate.jp>